

平成25年度優秀実践技術者賞(学生の部)認定委員会判定結果について

本表彰制度は、平成21年度に開始されており、本年度で第5回目となります。

認定委員会では、推薦書および関連資料を見てからの判定となります。

推薦理由は、成績が優秀であるとの記述も見られますが、圧倒的には総合制作実習あるいは、開発課実習において、リーダー的役割を担った、としており、将来の実践技術者としての活躍が期待できる学生あると言えます。また、学生と先生の格闘の様子が、関連資料から垣間見ることができますが、実践記録そのものを添付頂いた応募もありました。推薦理由の主なものを証明する関連資料はどれも充実した内容であり、よくまとまっているように感じられました。また、努力、工夫の跡が見られます。

応募の内容、つまり推薦理由と関連資料を見る限りにおいては実践教育訓練の場で、学生が育ち、良成果を生んでいると言えます。

下記に認定者とその推薦応募理由の主なものの一覧を載せます。

次年度はもっと沢山の応募をお願いします。

認定委員会事務局 3月5日

平成25年度 優秀実践技術者賞 認定者一覧表

2014.03.05

受付番号	氏名	施設名	学科名	学年
1	松岡 桂花	東海能開大	電気エネルギー制御科	2年
○	第8回若年者ものづくり競技会(メカトロニクス職種)において選手として活躍9位			
2	浅野 智弘	四国能開大	住居環境科	2年
○	成績優秀。総合制作実習として竹材等の低利用資源を用いた高性能土壁開発			
3	森 啓太	四国能開大	生産機械システム技術科	2年
○	開発課題実習、「(にんにく仕上げ機の開発)などのワーキング・グループリーダー			
4	山上 真有香	北海道能開大	建築施工システム技術科	2年
○	リサイクル材を用いた建設材料の開発および施行への適用			
5	中川 剛志	関東能開大	生産電子システム技術科	2年
○	開発課題実習「自動車用ドア組立ラインにおけるねじ締め装置の開発」リーダー			
6	小竹 隼人	石川能開短大	生産技術科	2年
○	技能五輪石川予選普通旋盤参加まとめ役で技能証獲得、もぐら叩き製作			
7	成田 翔一	東京都立産業技術高等専門学校	情報通信工学コース	5年
○	第8回全国手づくり楽器アイデアコンテストにて川崎市長賞を獲得他			
8	吉田 洋樹	東京都立産業技術高等専門学校	医療福祉工学コース	5年
○	卒業研究において、光電脈波を利用した簡易呼吸モニタの開発を行う			
9	山田 明	北陸能開大	生産電子システム技術科	2年
○	魚津市との共同研究として、「たてもん祭り広報機」の製作を行う			
10	芝本 光	東北能開大	住居環境科	2年
○	総合制作実習で「七ヶ浜復興計画 ～海と共に生きるまち 七ヶ浜～」			
11	谷地 晃汰	東北能開大	生産機械システム技術科	2年
○	開発課題「介護ベッドの支援装置の設計と加」			

○： 応募推薦理由の主なもの